

第18回 苫小牧市公共交通協議会兼第1回計画検討分科会【要旨】

日 時：令和元年8月7日（水）

場 所：苫小牧市役所 南庁舎9階 会議室

出席者：下夕村委員（会長）、木村委員（道南バス株式会社）、荒井委員（北海道中央バス株式会社）、吉田委員（あつまバス株式会社）、金山委員（北海道旅客鉄道株式会社）、長岡委員（苫小牧地区ハイヤー協会：米子委員代理）、野坂委員（室蘭運輸支局）、水井委員（胆振総合振興局）、柴田委員（苫小牧市：木村副会長代理）、清野委員（苫小牧市）、堺委員（苫小牧警察署）、岡橋委員（老人クラブ連合会）、佐瀬委員（苫小牧南高等学校）、遠藤委員（商工会議所）、工藤委員（交運労協）、橋根委員（公募）、森委員（公募）

《基調講演》

基調講演1：室蘭市地域公共交通網形成計画：策定過程と苫小牧への示唆

室蘭工業大学 准教授 有村 幹治 様

- ・平成31年3月に策定した室蘭市地域公共交通網形成計画の策定過程、プロセス
- ・交通計画専門の研究者として苫小牧市への示唆

基調講演2：地域公共交通網形成計画とは

国土交通省 北海道運輸局 室蘭運輸支局 首席運輸企画専門官 野坂 祥一 様

- ・地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の経緯
- ・地域公共交通網形成計画と他都市の策定状況

《議事事項》

議 事：地域公共交通網形成計画策定に向けた検討項目と進め方について

- ・令和元年度における計画策定の進め方について説明
- ・各種調査については、地域現況調査（人口分布、施設配置など）、公共交通現況調査（市内公共交通の現況、利用状況など）、交通ニーズ把握調査（市民アンケートなど）を実施
- ・調査結果をもとに路線バス等の将来需要の検討、地域公共交通の問題、課題の抽出

→委員からWEBアンケート調査の進め方について質問を受け、WEBアンケート会社に登録している市内モニター（約4,000人）についての説明と、年齢等のばらつきの補正に向けた町内

会や老人クラブ、高等学校等への追加アンケートを実施したい旨を説明
→委員から、都市計画マスタープランとの調和についての質問があり、次回の協議会において、連携する項目等についての説明をする

以上